



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／ 荒川区立第三日暮里小学校併設園
発行日 令和元年9月30日
発行者 園長 末永 寿宣

10月号

東京藝術大学連携～質の高い芸術に触れる

本園では、令和元・2年度荒川区教育委員会より「東京藝術大学連携事業」の指定を受けました。子どもたちは、ダイナミックな芸術活動に取り組んでいます。

○人間が本来持っている感覚を大切にする

ゲームやスマートフォン、AI (Artificial Intelligence=人工知能) など、子どもたちを取り巻く環境は日々大きく変化しています。プログラミング教育も始まり、これからの情報化社会を生き抜く力が求められています。一方、人間が本来持っている感覚の一つ「触感」にスポットをあて、今回の親子プログラムが誕生しました。



▲プログラム「粘土ワールドで遊ぼう」=いつもと感覚が違う2.5トンの粘土を足で踏んだり、手で握ったりして感触を楽しみました。



▲親子でイメージを伝え合い、自分だけのタワーを作ります。

○親子で協力し合う体験 併設校の第三日暮里小学校の体育館を舞台に、親子で粘土タワーを作りました。「マイ・スカイツリー」と題して創意工夫を凝らし、親子の対話を楽しみながら、見事なタワーが完成しました。

○芸術活動の日常化 親子プログラムで使った粘土を日々の遊びの中にも取り入れています。粘土の山に登ったり、泥団子を作ったり、ままごとをしたり、ダイナミックに思いっきり楽しんで遊んでいます。



▲親子プログラムで使った粘土を日々の遊びの中にも取り入れています。



▲親子で思い出のメダルも作りました。



▲東京藝術大学の渡邊先生をはじめ、関係の先生方、彫刻科の学生の皆様、子どもたちのためにご尽力くださり、ありがとうございました。